



袋井あやぐも学園
袋井市立袋井中学校だより



幼小中一貫カリキュラムにより自主（Iの力）と（Weの力）を育成する学園

— 自主・協同 —

～夢を追い続ける生徒の育成

令和3年9月6日発行

2学期校長式辞より

令和3年度2学期 始業式



総合的な学習の時間「SDGsのレポート発表」

令和3年8月26日(水)



皆さん、おはようございます。コロナ禍の中、本日皆さんが元気に登校することができたことをととてもうれしく思います。

さて、1学期の終業式で実施したアンケートへの協力ありがとうございました。結果を話す前に、このアンケートを行った理由を話します。1番の理由は、本校の教育目標が「夢を追い続ける生徒の育成」となっていることから、夢や主体性について皆さんがどうとらえているかを知りたかったこと、もう一つは、このアンケート項目の半数以上は、日本財団が2019

年に「国や社会に対する意識」をテーマに、日本を含め世界9か国（インド、インドネシア・韓国・ベトナム・中国・イギリス・アメリカ・ドイツ・日本）の17歳～19歳のそれぞれ1000名に対して行ったアンケートと同じものにするので、世界の中の日本、そして袋井中のみなさんの意識の様子を知りたかったからです。ただし、年齢の違いがあるので、単純な比較はできないと感じています。

結果については、まず、「自分は大人だと思う。」については9か国の平均は71.1%、日本は29.1%、袋井中は42.9%でした。「自分は責任ある社会の一員だと思う。」の9か国の平均は82.5%、日本は44.8%、袋井中は65.1%でした。「将来の夢を持っている。」の9か国の平均は89%、日本は60.1%、袋井中は69.8%でした。「自分で国や社会を変えられると思う。」の9か国の平均は71%、日本は18.3%、袋井中は32.9%でした。実は、すべての項目で日本は9か国ですべて最下位でしたが、そのことを皆さんはどのように感じるでしょうか。

袋井中のアンケート結果が日本の平均より高いのは、生徒の皆さんが、例えば彩雲祭などで多少失敗しても自分たちで作り上げていこうとしている主体的な姿勢がこの数値に表れていると思います。ぜひ、2学期も自分で考え、判断し、行動することを大切にしてください。

2学期にむけて(継続して)

何よりも大切にしたいこと
「自分で考え、自分で判断し、行動すること」

校訓 「自主」・「協同」

自主・・・学習と生活、諸活動のそれぞれに目標を立て、実現に向かう努力を怠らず、自分を鍛え続ける姿

協同・・・集団の一員として自分の役割を自覚し、人のために一生懸命汗を流す姿



感染症対策をさらに徹底！

静岡県に「緊急事態宣言」が発令されたことで、袋井市では「新型コロナウイルス感染症に対応した袋井市学校教育ガイドライン」がレベル3となりました。袋井中学校では、8月27日（金）の1時間目に全校一斉で「緊急事態宣言中の感染症対策」「誹謗・中傷のない人間関係」の学級活動を実施し、教職員が生徒とともに、感染症対策をこれまで以上に確実に実施していくことを確認しました。

本校では、それを踏まえ以下のような感染症対策を強化した上で、できる限り教育活動を進め、生徒たちの学びや友だちと過ごす時間を大切にしていきたいと考えています。

感染拡大防止の生徒一人一人への重点指導 生徒が自分事として考え、実行していきます。

- 1 「なぜ、予防を徹底するのか」自分自身で考え、自分を守る・周りの人を守るために、実行していきます。
 - 2 自分自身が予防し、友達にも予防を呼び掛けます。
 - ① 常にマスクを着用し、マスクをはずしたらしゃべらない。
 - ② 休み時間には手洗い・消毒をする。
 - ③ 常に人との距離をとり、人の体に触らない。
 - ④ 生徒自身が「なぜ予防を徹底するのか」を考え、生徒自身が予防し、声を掛け合う。
 - ⑤ 誹謗・中傷はしない。
- ※ ワクチンを接種した場合は、当日、激しい運動を控えます。副反応のため体調がすぐれない場合は、無理をしない。



1 学校生活での全般的な感染対策

登下校…登下校中は、暑い場合はマスクをはずしてもよいが、同じ方向を向いて、会話はしない。

※あごマスクをしないよう生徒同士でも声を掛け合うよう意識を高める。

健康チェックカードの確認⇒発熱等の症状がないかを確認 歯磨き⇒コロナ感染が心配な生徒はやらなくてもよい
昼休み…廊下の密指導を極力避けるため、9/1からは時間を10分短縮する。

廊下で複数で集まって会話をしない。図書室は開放しない。

清掃…縦割り清掃は行わず、縦割りの場所は3年生のみ行き、1・2年生は、外掃除を行う。

換気…暑くても常時最低、2方向は窓をしっかりと開ける。廊下の窓も開ける。（大雨の場合は、雨が降り込まないように気を付けて、換気をする。）

2 学習活動

授業開始・終了のあいさつは、教師の「礼」の掛け声に合わせて、黙って礼を行う。

対面する特別教室（図書室、理科室、被服室、調理室）は使用しない。

ペアやグループでの活動…対面での活動は行わず、正面を向いて隣の生徒との交流または、ICT（ロイロノート）を使つての交流とする。

保体科…可能な限り屋外で実施する。屋内で体育を実施する場合は、呼気が激しくなる運動は避ける。ただし、暑さ等により呼吸が苦しくなる場合は、屋内でもマスクを外すように指示する。集団が密集したり、接触したりする活動は行わない。 ※体育館…2クラスまで同時に使用可 柔剣道場…1クラスまで使用可

音楽科…合唱、リコーダー、鍵盤ハーモニカは、行わない。打楽器・弦楽器は可。

家庭科…調理実習は行わない。 理科…近距離で活動する実験・観察は行わない。

美術科…近距離で活動する共同制作は行わない。 道徳科…誹謗・中傷の内容に関わる道徳の授業を行う。

3 部活動

袋井市ガイドラインを徹底し各部活ミーティングを開き、できる練習やできない練習を洗い出し、顧問が生徒とともに、感染症対策をこれまで以上に確実に実施していく。

・9月12日までは土日の活動はなし。

・平日のみの練習を9月2日（木）より再開する。

○新型コロナウイルス感染以外の欠席・遅刻・早退の連絡はインターネットによる連絡の御活用をお願いします。